



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

朝日地球会議 2020 で語られた「ハードルを感じない SDGs」とは？

のんさんが創作した SDGs キャラクターも発表

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は、10月11日(日)~15日(木)に朝日地球会議2020をオンラインで開催しました。「SDGs しないのん?」と題したセッションでは、女優・創作あーちすとの、のんさん、国連広報センター所長の根本かおるさん、withnews 編集長の奥山晶二郎の3名が鼎談しました。



官民の団体でつくる「ジャパン SDGs アクション推進協議会」から SDGs people 第1号に選ばれたのんさんは、「ハードルを感じない SDGs」のために創作した SDGs キャラクターの発表をしました。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 デジタル・イノベーション本部
アライアンス事業部

E-mail withnews-support@asahi.com



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

根本さんは、「SDGs をみんな一緒にやってみよう」という考えのもと、仲間を作って一つの方向に向かっていく大切さについて訴え、さまざまな立場の人たちと力を合わせていくことの重要性について話しました。

奥山編集長は、新聞などのメディアが伝えてきた SDGs について、「正解」を示すことだけでなく、「ハードルを感じない SDGs」のためのできる取り組みについて話しました。



のんさんが発表したキャラクターは「SDG 子(えすでいーじーこ)」「SDG 夫(えすでいーじーお)」「咲きちゃん」「しろちゃん」の4人で、のんさんは、「この4人で切磋琢磨してSDGsに取り組んでいく、そんなキャラクターを描きました」と語りました。SDGs を身近にとらえるキャッチフレーズ「地球に恩を売っていこう」を柱に、地球を持続可能にしていく「申し子」であることも説明されました。根本さんはキャラクターについて「若い世代で(SDGs の)認知度が上がっていて関心も高まっているが、さらに(世代を)下げて就学する前の幼稚園児や保育園児も関心をもってくれるのでは」と語り、「のんさんの得意な読み聞かせもして、広めていただきたい」と期待を寄せました。

イベントの最後に奥山編集長はのんさんのキャラクターを活用した withnews での連載企画を展開して

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 デジタル・イノベーション本部
アライアンス事業部

E-mail withnews-support@asahi.com



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

いく意気込みを語りました。また、根本さんはメディアも関わったSDGsの取り組みは世界でも珍しいことを踏まえ、「日本ではこんな素晴らしいことが行われていることを、国連の場を通じてグローバル配信するお手伝いができれば」とエールを送りました。



地球会議 2020 のプログラム「SDGs しないのん？」の様子は、朝日新聞デジタルでアーカイブ動画が配信され、会員限定でご覧いただけます。<https://www.asahi.com/special/awf/>

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 デジタル・イノベーション本部
アライアンス事業部

E-mail withnews-support@asahi.com